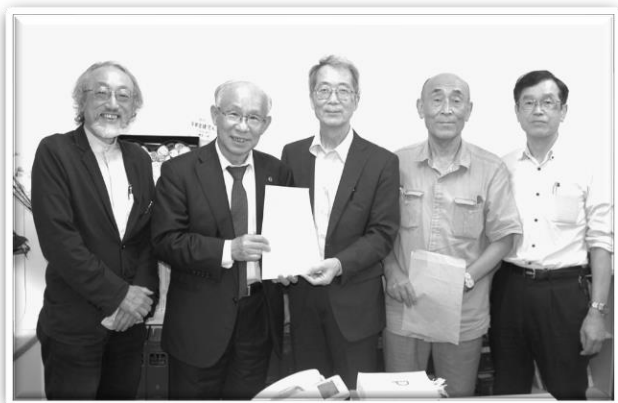




都知事選、立憲野党も宇都宮さん支援へ！

やきもきしていた都知事選挙ですが、野党共闘になりました。私たち市民と各野党が積み重ねてきた信頼関係が作り出した流れと言えます。とはいえ時間があまりありません。各地区で市民選対など地域の受け皿を作りましょう！

宇都宮さん、野党の支援に「大変ありがたい！」



つなぐ会有志提起の『都知事選挙で野党共闘を求める要望書』にわずか2日間の応募期間で196名の市民が連名しました。

さっそく6月2日つなぐ会の共同代表ら4名で宇都宮さんを訪問しました。宇都宮さんは196名の連名をじっと眺めておられました。「野党共闘の申し入れがあったら快く受け入れてくださいますか」との問いかけに、「それはもう…、ぜひ！」と快諾いただきました。笑顔で撮影にも応じていただきました。

つなぐ会が各野党へ要望した統一候補が実現しました

つなぐ会では有志連名で、6月2日から3日にかけて立憲民主党、国民民主党、日本共産党、社会民主党、れいわ新選組、東京生活者ネット、緑の党、新社会党へ要望書をお送りしました。

立憲民主党は東京都知事選で宇都宮けんじ氏を支援することを決めました。

都知事選挙では宇都宮さんで野党共闘を組んでいく流れができました。

6月3日、つなぐ会有志代表3名で共産党都委員会を訪問しました。

田辺都委員長は「都知事選を市民と野党でたたかうことを大事にしてきた。宇都宮さんで統一していくという流れができてきたので、その流れで力を尽くしていきたい」「皆さんの努力は伝わっているし、感謝しています」「全支部が立ち上がるようにすぐに手を打っていく」と語りました。

各地域で受け皿をつくりましょう！

都知事選挙で野党共闘の流れが出てきたことは喜ばしいことです。しかし喜んでばかりもいられません。6月18日が告示。告示後は名前入りの宣伝物は配布できません。時間があまりないのです。まずは、各地域で都知事選挙に取り組む受け皿を立ち上げましょう。各地の情報ニュースにしますので、つなぐ会にご連絡下さい。

中野では6月2日夜に「都政を転換！チーム中野（仮称）」のよびかけ人を募りました。さっそくよびかけ人が揃いはじめましたので、発足会議を日曜前後に行う予定です。中野では、市民から以下のような声が届いています。

「機敏な提起、取り纏め、面会の実現、ありがとうございます。立憲が『いい方向で確認された模様』とのこと、思わず嬉しさがこみ上げてきました。小池有利と報道されていますので、頑張らないといけませんね。忙しくなりますが、みなさんとがんばりたいです。」